

拓水

発行所 兵庫県漁業協同組合連合会

11月号 No. 146

発行所 兵庫県漁業協同組合連合会
兵庫県水産改良普及協会
神戸市兵庫区新在家町 太田 123
発行人 三浦清太郎
TEL 6685・6695
編集 水産編集委員会
発行日 毎月30日
一部10円
昭和32年10月18日
第3種郵便物認可

明治100年記念

昭和43年度 兵庫県農業祭

盛大に開かる

洲本市民会館

恒例の兵庫県農業祭は毎年各地で開かれてきたが、本年はとくに明治百年を記念して、さる十月十六日、洲本市民会館において金井知事、農林部長等出席のもとに、農漁業関係者約八百人が出席して極めて盛大に挙行された。同市民会館の煌々たる明るさのなかに、参列者一同晴々とした面持で式典は和やかなうちに、厳肅な空気に満ちた。

以下はそのあらましである。



金井知事から感謝状を受ける功労者 (神戸新聞提供)

農業改良普及事業(土用)ル(洲本市船場町)で開年記念大会と普及員修大(開)県下各地から普及員会をかね、昭和四十三年をはじめ、農・漁業関係者庶民県農業祭は十六日(開)約八百人が出席、金井知後一時から洲本市民会館(開)事から明治百年を記念して

いよいよ、生産期が迫ってまいりました。本年度の全県生産は四五億一五〇億枚が予想されており、一方、業者はかなりの在庫をかかえて市況は軟調で、銀髪らず不振をかこつているので、先行き懸念が多いものと考えられるのである。

本年度乾のり取扱い

基本方針について

一、健全な代金回収
信用保証の確立
有償的な債権の連絡強化
②安定した価格を維持するにどうすればよいか。
年間の平均売りの問題、生産者の手による長期保管
調整保管制度の改善
価格安定、生産安定との関連における政策資金の導入等
基本的な事項を全国的な視野において、強く打出すことが最も重要なことである。述べたのであるが、その後、ブロック会議、全国会議を重ねた結果、次のとおり基本方針が打出されるに至りました。

①全国的な取扱い方針
一、本年度多発した事故の状況よりして、業者の計画的な買入れを強化し、価格の安定を期するため、全国共販共販五千万円以上の業者に対する信用保証(手形割引率優待)を決定する。
②全国共販を決定し、各ブロック(東日本、中、西、九州地区)に配分する。
③ブロックの作用により調整を行なう。
④対象商社は一四〇社で、前年度実績は総額八六兆を占めている。
⑤前年度よりシヤパーなものとなるようである。

⑥平均売りの実施
本年度の生産、流通ならびに金融を確保するとき、三月で二割程度の資金不足が予測されるので、備蓄対策とあわせて平均売りをやる必要がある。
⑦生産者と協会のうえ、県連連が無条件委託を受け、生産期以外に逐次販売する。
⑧販売方法、時期等については、全国調整を行なうこと。
⑨生産者に対しては、必要に応じ融資の措置を講ずる。
以上の如く、本年度全国の取扱い方針としては、健全な代金回収、流通と金融の合理化を図り、あわせて安定価格を維持させることを主眼としているのであります。

本県は中、四国ブロックで、販路に全通連を担い、置き、共販状況の把握および連絡に当り、コントロールセンター業務を行なう。
二、共販基金の積立
系統の共販代金回収の安全性を確保することによって、流通ならびに金融の合理化を図ると共に、系統共販事業の連帯強化を目的とするものである。
(一)全国基金の積立
①各県連は業者との取引額の二厘を積立して、(一)基金の積立目標は信用限度総額の二割(二、一五億圓)とする。
②現地共販基金の積立
③各県連による共販積立で、(一)基金の積立目標は共販総額の五分程度。
④細則等は県段階にて検討する。
三、全通連の行なう調整保管
従来より実施してきた本事業は、のり流通における合理化を期するため、引続き実施するが、原則として実情にかなうものを対象とする(思惑買入などは対象としない)。
調整保管とは、全通連が農林中金の協力のもとに、内本県(全国約五〇社)内本県(関係六社)の事業計画を協議して調整保管費を積立して、調整保管費を積立して、のり生産期に各県連共販で、業者が買付けたいのりが必要により指定仕庫に保管し、計画的に引渡す制度である。
四、平均売りの実施
本年度の生産、流通ならびに金融を確保するとき、三月で二割程度の資金不足が予測されるので、備蓄対策とあわせて平均売りをやる必要がある。
⑦生産者と協会のうえ、県連連が無条件委託を受け、生産期以外に逐次販売する。
⑧販売方法、時期等については、全国調整を行なうこと。
⑨生産者に対しては、必要に応じ融資の措置を講ずる。
以上の如く、本年度全国の取扱い方針としては、健全な代金回収、流通と金融の合理化を図り、あわせて安定価格を維持させることを主眼としているのであります。

養魚の調餌から造粒そして投餌まで

この機械がします

最近の人工飼料の需要の増加に伴い、生魚と人工飼料をよく練り合せ、造粒装置チヨッパーで固型にして投餌する時代となりました。この一連の作業をこの機械が行ないます。

(唯一税次第カタログ贈呈いたします)

ミートチヨッパーとプレート、ナイフの専門工場
株式会社 平賀工作所 神戸市長田区水笠通2丁目70番地
TEL 代表神戸 62-1527

漁場と市場を結ぶ!

(新製品) ●PM形/3馬力~4馬力

●T形/10馬力~20馬力

●船主機用 3~800馬力

ヤンマーディーゼル

ヤンマーディーゼル株式会社 <本社>大阪府北区長瀬町62番地

